肱川

昭和37年9月
発行
肱川町
編集
総務課

畜産品評会迫る

例年実施している畜産品評会も中居谷を皮切りにいよ／＼開催する事となりました。日程は左記の通りとなっております。皆さん多数御出品の上、多数の御参観お願いします。

記

一、主催　肱川町
二、後援　肱川農業協同組合
　　肱川町共済組合
　　肱川町各種団体組合
三、品評会日程
　中居谷　九月二二日
　大谷　一〇月六日
　鹿野川　一〇月八日
　予子林　一〇月一九日
四、対象家畜
　和牛、乳牛
　（但乳牛は大谷予子林のみ）
五、方法
　受付（八時）審査（九時）
　比較審査（十時半）
　表彰式（十一時半）
六、授賞
1 出品の1/3を入賞とし、町長賞を交付する。
2 出品者全員に参加賞を交付する。
3 予子林地区は部落賞を交付する。
七、その他
1 鹿野川へ他地区よりの出品は参考牛とし、鹿野川地区の入賞牛と比較し、記念品を交付する。又、一地区につき、三頭を限り輸送費を助成する。
2 出品者全員に昼食（パン）を出す（農協、共済）

住民課

赤ちゃん検診並に三才児検診について

秋の赤ちゃん検診と昨年より実施致しております三才児の検診を左記日程により実施致しますから該当児をもたれる保護者は必ず受診させられまして、疾病、其の他心身障害等の早期発見につとめ健康なお子様を育てられるよう御努力をお願い致します。

○赤ちゃん検診該当者
昭和三六年七月一日から昭和三七年六月三〇日までの出生児

○三才児検診該当者
昭和三三年一〇月一日から昭和三四年九月三〇日までの出生者

検診日時及場所
九月二六日―岩谷小学校
一〇月一日―正山小学校
一〇月二日―肱川町役場
一〇月三日―大谷小学校
一〇月四日―予子林小学校
一〇月四日―中津小学校

日本脳炎について

九月十日現在県下の日本脳炎の発生状況は患者二七名死者一三名となっており今後の続発が心配されております。

此の病気を媒介する蚊の駆除については各部落で実施されておる事と存じますが尚続いて実施されるようお願い致します。

「火の使用について」

毎年十月頃より家屋の火災が非常に多く発生致します。火災の原因の多くは人の不注意によって発生しております。これから寒さが増すにつれて火を使用する事が多くなりますので次の事柄を十分注意して使用して下さい。

一、炉及びかまどの位置と構造の基準について
1 建築物又は工作物のもえやすい部分及びもえやすい物品からは安全な距離を保つ事
2 もえやすい物（紙、布等）が落ちたり接触するような処に設けない事
　炉、かまどの上に、フキン掛け等を作らない事
3 家の中にてガスを使用する場合、ガスボンベ（容器）は必ず土間又はコンクリート、レンガ等で造った床上に置くこと。又ガスコンロはカベ、又は、板塀より六〇糎以上離して設ける事。
　コンロにはもえやすい物が落ない処に設ける事。
4 使用する場合火災の発生のおそれがある部分をコンクリート、レンガ等の壁で造る事

出来ごと

◎八月
一一日　商工会設立委員会開催
一四日　国鉄より白石線交通量調
一五日　大地地辺り地区調査（県道路課長）
一五日　大谷地区フィラリア検血
一七日　予子林小学校プール開
　　正山地区フィラリア検血
一八日
一九日　漕艇（ボート）大会
二〇日　町常会
　　土地改良区役員会
　　民生委員会
二二日　畜産事業打合会
二四日　町議会研修旅行一行帰着
二六日
二七日　農業委員会開催
二九日　大屋敷久下間通学道路見地調査

ラジオ農業学校

松山第2放送
午前6,40～7,00

－ 10月 －

1日　病気と害虫の防除法
　(1) 天適と抵抗性品種の利用
2日　(2) 栽培時期や方法
3日　傾斜地での楽な運搬方法
4日　水田裏作の飼料作物栽培
5日　柑橘の施肥料と肥料設計 (1)
6日　〃 (2)
8日　病気や害虫の防除法
　(3) ほ場の管理
9日　〃 (4) その他の防除法
10日　施肥付種機，刈取機の使い方
11日　牛の新しい去勢法
12日　肥育牛の飼料の処理
13日　衣服の手入れ
15日　動力噴霧機の使い方
16日　乾燥機の上手な使い方
17日　土壌改良剤のいろいろ
18日　麦の省力栽培
　(1) 多条播き栽培の経済性
19日　〃 (2) ドリル播き栽培法
20日　〃 (3) 全層播き栽培法
22日　そ菜の貯蔵と環境
23日　農薬の種類とその作用
　(1) 殺菌剤
24日　〃 (2) 殺虫剤
25日　新しい和牛舎
26日　肥育豚へのかんしょうの与え方
27日　これからの愛媛農業
29日　土の天然供給養分と作物
30日　農業の種類とその作用
　(3) 補助剤
31日　〃 (4) 除草剤

畜産物市況放送を聞こう!!

毎日午后五時四〇分～五五分の十五分間、大宮、横浜、広島、福岡の食肉中央卸売市場における市況概況、入荷及び取引状況等を農林事業団が『畜産物市況』として日本短波放送より放送を行っております。

しいたけ便り

しいたけの風子発生について

本年も又、台風のシーズンとなって来ました。農作物には大損害を与える台風時期も椎茸にとっては収穫期となります。

植付け三年～五年目の榾は発生しますので腐る事のない様に気を付けて採取して下さい。台風が来ると気温が下りますが、湿度は充分ありますので、植付け二～三年の榾も倒し五～十日の間そのまゝにしておくと発茸します。発茸と同時に榾を起し太らせて採取します。台風期は比較的気温が高いので急に太りますのでバンザイとならないように気を付けて採取して下さい。

椎茸の榾起について

昨秋より此の春にかけて植付ておられる椎茸の榾は恵ぐまれた天候で菌の伸びも良いので九月下旬より十月中旬頃までは榾起しをして下さい。

白い菌が切り口に出ている方を上にし出てない方を下にすると菌の流れによって早く完全榾となります。

我家の食堂

人間肥料の配合を上手に

立派な作物を作るためにはどうしたらよいかいつも努力苦心されているのはいうまでもありません。皆さんが満足出来る様な作物を得るために作物の成育に応じた肥料をやりそして花が咲き実が実る訳です。人間も全く同じことが言えます。作物の肥料は言うまでもなくN、P、Kと三つある訳ですが人間の肥料（栄養）は蛋白質、炭水化物、脂肪、無機質、ビタミンと五つあるのです。作物の成長過程に於てNはかゝせられない肥料ですが人間の場合Nが蛋白質に当るわけです。Nは葉を作り養分吸収に役立ちますが人間Nは血や肉を作る役目を致します。作物も成育に応じ三要素を分けて与えますが人間も幼児、成人、老人と分けて与えたいものです。作場の場合肥料をあたえる時期によって収穫の差が出て来るはずですがそれと同じことが人間の場合健康という状態となって表われます。Nは成育盛り（分ケツ期など）に多く与えますが人間も特に発育盛り、働き盛りのものに多く与えたいものです。Nには尿素、硫安、下肥が含まれますが人間肥料蛋白質には魚肉、乳、卵、大豆……などです。

人間肥料は作物肥料と違い毎日ですから相当の費用がかかります。始めからなげださないで一日一個のたまごから行きたいものです。農作物生産肥料配合の上手な皆さん人間肥料の配合も上手に致しましょう。

皆んなかけよう我家の標札

全戸標札提出運動についてお願い

肱川郵便局

郵便の配達につきましては、「早く確実に」を目標として努力しておりますが、最近は家族に対する郵便物が急増し配達に困難をいたしている実情であり、郵政省でも標札の掲出運動を常に展開している次第であり、これにより郵便物の誤配は大部分解消されるは勿論、まして知人の来訪その他にも非常に役立つものと思われます。既に他町村でも、五十崎町その他で、町または婦人会等がこの運動を推進せられて、仲々好評を得ているようであります。本町でも少数の方は実施されておりますが、他の方も是非御協力を戴いて、板片でも厚紙でも結構ですから、家族の方全員を併記されて、御掲出下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

肱川土場木材相場

長さ	末口	すぎ	ひのき	ま
4・2m	4・0上	円	円	円
	6・0上			40・
(14尺)	10・0上			44・
4 m	3・5下	55・00	55・00	
	4・0上	46・00	46・00	
(13・2尺)	6・0上	48・00	49・00	
3 m	3・0下	34・00	40・00	
	4・0上	50・00	61・00	
(10尺)	6・0上			
2・1m	1・5下			13・
(7尺)	2・0上			21・
2 m	3・5下	15・00	20・00	
	4・0上	15・00	21・00	
(6・6尺)	6・0上	30・00	30・00	
1 m (3.3尺)	3・0上	18・00	14・00	

習うより使ってなれようメートル法